

入札参加資格審査申請の受付開始

☎・問 契約管財課 Tel.0299-90-1130

市が発注する建設工事、建設コンサルタント業務等、物品製造等(業務委託、物品購入、賃貸借等)の一般・指名競争入札に参加を希望する方は、申請書に必要書類を添えて提出してください。

なお、建設工事、建設コンサルタント業務等の受付については、電子申請システムを使った、県および県内市町村と共同の受付となります。

名簿登録の有効期間 2025年4月1日～2027年3月31日(2年間)

建設工事、建設コンサルタント業務等

申込期間=11月11日(月)～12月11日(水)

申込方法=県ホームページから電子申請または郵送 ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

郵送先=茨城県入札参加資格共同受付センター 〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6 茨城県庁内



物品製造等

申込期間=11月11日(月)～12月11日(水) ※当日消印有効

申込方法=市ホームページから申請書類をダウンロードし、郵送または持参

※受付の混雑を避けるため、原則郵送での申し込みをお願いします

※持参提出を希望する場合は、事前に予約をしてください(土・日曜日、祝日を除く)

※申請書類など詳しくは、市ホームページをご覧ください



郵送での申し込み

封筒に「入札参加資格審査申請書在中」と記載し、簡易書留または一般書留で郵送

郵送先=神栖市役所契約管財課契約検査グループ 〒314-0192 神栖市溝口4991-5

持参での申し込み

来庁日時を事前予約のうえ、持参

受付時間=午前9時～午後4時

持参先=市役所(本庁舎)2階 契約管財課

農業委員・農地利用最適化推進委員の候補者募集

2025年3月31日の任期満了に伴い、農業委員および農地利用最適化推進委員の候補者をそれぞれ募集します。

募集期間=10月15日(火)～11月14日(木)

☎・問 農業委員会事務局 Tel.0299-90-1173
農林課 Tel.0299-90-1008

農業委員

定員=14人

任期=2025年4月1日～2028年3月31日

対象=農業に関する識見を有し、農地利用の最適化の推進に関する事項、農業委員会の所掌事項に関する職務を適切に行なうことができる方

内容=毎月開催される定例総会で、農地の権利移動の審議や農地の利用状況調査など

報酬=月額53,000円

※その他、活動実績などにより報酬あり

選考方法=農業委員候補者評価委員会にて提出書類などを基に選考し、議会の同意を得て市長が任命

農地利用最適化推進委員

定員=14人(担当区域内ごとに募集)

任期=農業委員会が委嘱した日～2028年3月31日

対象=農地利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方(農業経験は問いません)



内容=担当区域内(市内14区域)で、農地利用の最適化の推進など

報酬=月額45,000円

※その他、活動実績などにより報酬あり

選考方法=農地利用最適化推進委員候補者評価委員会にて提出書類などを基に選考し、農業委員会総会の議決により、農業委員会が委嘱

注意事項

- 両委員同時の応募可能。ただし兼務はできません
- 応募状況・結果は、市ホームページに掲載します
- 原則として農業委員の過半数は認定農業者でなければなりません
- 農業委員のうち1人以上は、農業者以外の中立な立場で公正な判断ができる方が必要です
- 法律により兼職の禁止、失職が規定されています

応募方法=所定の用紙に必要事項を記入し持参
※用紙は応募先または市ホームページで入手可能

※予算の議決状況により、内容が変更となる場合があります

まちづくり懇談会

地区や団体の皆さんと市長が直接懇談し、さまざまなご意見やご要望を積極的に伺いました。皆さんの声をまちづくりに生かしてまいります。

※ご意見を一部抜粋して掲載

問 秘書課
Tel.0299-90-1121



7月18日(木)

はさき保健・交流センター

意見

コウノトリを絶滅させないために、農家や農協、地元の方々の協力を得て、特定の農薬を禁止し、生態系を維持してほしい。

回答

コウノトリが飛来する利根川沿いは、自然豊かで餌が豊富であり、神栖市は昨年、県内で初めて4羽のヒナがふ化し注目されています。コウノトリは縁起の良い鳥でもありますので、農業者、漁業者、市民の皆さんにご理解いただき、みんなで大切に育てられるよう取り組んでまいります。

意見

通勤時間帯のシーサイド道路は、制限速度を超過している車が多いため、取り締まりを強化してほしい。また、消えかかっている道路の白線を引き直してほしい。

回答

警察や関係団体と連携して制限速度の表示や運転マナーの向上に取り組みしてまいります。また、道路の白線については、現地を確認して対応します。

意見

市内に計画されている特別支援学校の整備を進め、障害のある子どもたちの将来のため、就労支援に取り組んでほしい。

回答

神栖市が全面的に協力し、若松地区に県立特別支援学校が新設されることになりました。現在設計段階で、2027年4月開校予定です。鹿嶋市の特別支援学校まで、通学に90分以上かかっている方もいますが、開校後は解消されると思います。また、エレベーターなどバリアフリー機能についても満足度の高い学校になるよう、保護者の方を含め県と協議してまいります。

7月31日(水)

波崎総合支所・防災センター

意見

地域活性のためキッチンカーやブースを出店してイベントを開催する場合、市からの助成はありますか。

回答

イベントを開催する場合、内容により、助成金の交付対象となる場合がありますので、計画する前に観光振興課にご相談ください。

意見

波崎東ふれあいセンター用地に、にぎわいづくりの拠点施設ができるとの計画ですが、若者が活躍できる構想があれば教えてください。

回答

若い方たちや地域おこし協力隊の方には、主体となつてイベントを開催し、にぎわいにつながる仕掛けづくりを積極的にしていただきたいと考えています。

市も、波崎東部地域に若い方たちの誘致を図ってまいります。引き続き、市民の皆さんも協力して、この神栖市をつくり上げてほしいと思いますし、いろいろな声を市へ寄せたいと考えています。

